

令和6年度

佐伯市歴史資料館

特別展

絵図でめぐる 佐伯藩の村と浦



豊後国海部郡佐伯領浦絵図

令和6年

とき

10月19日(土)~12月15日(日)

9:00~17:00 (入館は16:30まで)

※月曜日休館(ただし、11月4日(月)は開館し、翌5日(火)は休館)

ところ

佐伯市歴史資料館 展示室

観覧料

一般 300円 / 小・中・高校生 100円
(15人以上の団体は、一般200円、小・中・高校生50円)

※佐伯市内に在住・通学の小・中・高校生は無料

展示解説

10月19日(土)・11月2日(土)
11月30日(土)・12月14日(土)
各日2回開催 ①11:00~ ②13:30~ (各1時間程度)



佐伯領川筋往還細見図

主催

佐伯市歴史資料館

〒876-0831 大分県佐伯市大手町1丁目2番25号
TEL 0972-22-0700

後援

大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分
エフエム大分・CTSケーブルテレビ佐伯・OAB大分朝日放送・エフエムさいき

絵図でめぐる 佐伯藩の村と浦

江戸時代、現在の佐伯市域の大半と津久見市南部は佐伯藩に属し、藩内には多くの村と浦がありました。山地と盆地からなる内陸部では川筋に沿って村が展開し、複雑に入り組んだ沿岸部には多数の浦が点在しました。これらの村と浦は、社会の基礎単位として存続し、現在も佐伯市を構成する地区として引き継がれています。また、江戸時代には様々な目的のために村・浦の絵図が作られ、そこに描かれた景観は今も現地に見出すことができます。

本展では、このような佐伯藩の村と浦を描いた絵図を関係資料とともに紹介します。絵図を通して当時の人々の生活空間をめくり、佐伯・津久見の各地区のかつての姿に迫ります。



堅田村組府坂村絵図



丹賀浦絵図



赤木村絵図



佐伯領絵図之記録

佐伯市歴史資料館

〒876-0831 大分県佐伯市大手町1丁目2番25号
TEL 0972-22-0700 FAX 0972-22-0701



公式HP

- ・JR佐伯駅からバスで約6分、「大手前」下車徒歩3分
- ・東九州自動車道「佐伯IC」から車で約15分、「佐伯堅田IC」から車で約15分
- ・駐車場は隣の大手町駐車場(旧佐伯文化会館下駐車場)をご利用ください。

